

製品名 スーパーガードⅡ

## 製品安全データシート

整理番号 0002111

## 1. 製品及び会社情報

製品名 : スーパーガードⅡ  
 製品説明 : 木材用割れ止め剤

会社名 : アールジェイ株式会社  
 住所 : 〒732-0055 広島市東区東蟹屋町6—5  
 担当部門 : 技術統括部 担当者 川村 聡  
 電話番号 : 082-261-9411 FAX 082-264-0605  
 作成年月日 : 2008年9月1日

## 2. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物  
 成分及び含有量(危険有害物質対象)

成分名	CAS No.	含有量%	PRTR 法指定
該当なし			

## 3. 危険有害性の要約

分類の名称 : 該当せず  
 特別な危険有害性 : なし

## 4. 応急処置

皮膚についた場合

付着物を布にてすばやく拭き取る。  
 大量の水及び石けん又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。  
 皮膚に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断を受けること。

目に入った場合

直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗うこと。  
 直ちに医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合

被災者に意識がある場合、水で口の中をよく洗わせ、吐かせずに水をコップ1～2杯飲ませる。  
 被災者に意識がない場合、口から何も与えてはならない。また、吐かせてもならない。  
 安静にして直ちに医師の診断を受ける。

吸入した場合

蒸気、ガス等を吸い込んだ場合には、直ちに空気の新鮮な場所に移し、暖かく安静にする。

## 5. 火災時の処置

使用可能消火剤 水[  ] 炭酸ガス[  ] 泡[  ] 粉末[  ] 乾燥砂[  ]  
 消化方法  
 ・本製品自体は引火しない  
 ・尚、製品乾燥物に着火した場合には、以下の処置をとる  
 適切な保護具(耐熱性着衣など)を着用する  
 可燃性のものを周囲からすばやく取り除く

## 6. 漏出時の措置

・作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する  
 ・付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置をすること  
 ・河川などへ排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。  
 ・多量に漏出した場合:まず、土のう等で拡散を防止し、凝集・凝固剤等で凝集措置をしてから回収する。  
 ・少量の場合:乾燥砂、土、ウエス等に吸収させて回収する。

製品名 スーパーガードⅡ

## 製品安全データシート

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- ・換気の良い場所で取り扱う
  - ・容器はその都度密栓する
- 保管
- ・周辺で火気、スパーク、高温物等の使用を禁止する
  - ・日光の直射を避ける
  - ・通風のよいところに保管する
  - ・火気、熱源から遠ざけて保管する
  - ・冷凍に注意する
  - ・転倒、転落しないように注意する

## 8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 屋内作業の場合、局所排気装置等により作業者が暴露から避けられる設備とすること
- 保護具 : 保護眼鏡、ゴム手袋、保護衣、保護マスク

## 9. 物理的及び化学的性質

[性状 : エマルジョン]

色調 : 乳白色	密度 : 1.00±0.01 (25°C)	引火点 : なし
臭気 : 僅かな樹脂臭	pH値 : 4.5±0.5 (25°C)	発火点 : なし
沸点 : 約 100°C	溶解性 : 水に可溶	
蒸気圧 : データなし	粘度 : データなし	

## 10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の実用条件においては安定
- 反応性 : 反応性なし
- 接触により危険性のある物質 : 情報なし
- 避けるべき条件 : 気温が 40°C を越える環境及び氷点下となる環境
- 燃焼等による危険有害性ガスの発生 : 塗膜の燃焼により CO 等のガスが発生する恐れがある
- その他の危険性情報 : 情報なし

## 11. 有害性情報

- 組成物質に関するその他の有害性情報 : 特別な有害性は報告されていない
- 製品に対する有害性情報 : 特に情報を有していない

## 12. 環境影響情報

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

## 13. 廃棄上の注意

廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をすること。容器、機械装置等を洗浄した排水等は地面や排水溝へそのまま流さないこと。廃水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託をすること。

## 14. 輸送上の注意

取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。

陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められる運送方法に従うこと。

海上輸送 : 船舶安全法の定めるところに従うこと。

航空輸送 : 航空法の定めるところに従うこと。

容器に漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

## 製品安全データシート

## 15. 主な適用法令

労働安全衛生法	危険物	: 該当しない
	有機溶剤中毒予防規則	: 該当しない
	鉛中毒予防規則	: 該当しない
	特定化学物質等傷害予防規則	: 該当しない
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)		: 該当しない
毒物及び劇物取締法		: 該当しない
消防法		: 該当しない

## 16. その他の情報

## 主な参考文献

日本化学工業協会「製品安全データシートの作成指針(改訂版)」

JIS Z 7250 化学物質安全データシート

原料メーカー製品安全データシート

## コメント

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。新しい知見や安全情報が判明した場合は、予告なく変更する場合があります。注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施してください。すべての化学製品には未知の危険性・有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。ご使用各位において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。